

第8回（令和元年度第1回）認知症リンクワーカー・フォローアップ研修 開催要領

- 1 **趣 旨** 新・京都式オレンジプランでは、当事者視点を更に浸透させるため、10 のアイメッセージ評価や本人ミーティングの普及を掲げており、認知症リンクワーカー等の支援者が、本人の思いを聴き、本人の声をもとにした地域づくりのスキルを習得することにより、認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続けられる社会の構築に資する。
- 2 **主 催** 京都府
- 3 **対象者** ①認知症リンクワーカー養成研修修了者
②市町村認知症施策担当者、認知症地域支援推進員、地域包括支援センター職員、認知症カフェ運営者
③認知症の人とその家族を支えるためのケアマネジャー研修修了者
④認知症対応型通所介護事業所職員
⑤小規模多機能型居宅介護事業所職員
⑥認知症対応型共同生活介護事業所職員
⑦認知症疾患医療センターの地域連携担当者、京都府保健所認知症施策担当者 等
- 4 **日 時** 令和元年6月27日（木）13時15分～16時15分
- 5 **会 場** 京都府医師会館 3階310会議室（京都市中京区西ノ京東梅尾町6 JR 二条駅前）
- 6 **テーマ** 認知症の人の「はたらく」
- 7 **プログラム（案）**

時 間	内 容
13:15～13:20 (5)	オリエンテーション
13:20～14:20 (60)	講演 「認知症の人の「はたらく」」 講師：NPO町田市つながりの開 理事長 DAYS BLG！ 所 長 前田 隆行 氏
14:20～14:35 (15)	休憩
14:35～16:10 (95)	グループワーク 「DAYS BLG！の実践から学ぼう」 ファシリテーター：一般社団法人京都社会福祉士会 会長 福富 昌城氏 アドバイザー：前田 隆行氏
16:10～16:15 (5)	事務連絡

8 講師紹介（前田 隆行氏）

1976 年生まれ神奈川県出身。老年精神科病院の病棟等を経て、若年性認知症デイサービス『おりづる工務店』創設。厚労省への提言を通して、介護保険サービス利用中のボランティア活動に対する謝礼の受け取りを認める“有償ボランティア”を実現に導く。若年認知症サポートセンター理事、一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ理事、NPO 認知症フレンドシップクラブ・アドバイザーボード、NPO 町田市つながりの開理事長。現在は東京都町田市にてデイサービス『DAYS BLG!』を運営し、認知症本人の「働きたい」「社会の役に立ちたい」という想いの実現に取り組んでいる。

9 申込方法

- (1)①認知症リンクワーカー養成研修修了者、②市町村認知症施策担当者、認知症地域支援推進員、地域包括支援センター職員、認知症カフェ運営者（京都認知症カフェ連絡会非会員）は、別紙「受講申込書」を在職している市町村認知症施策担当課まで送付してください。

各市町村においては、提出のあった出席者連絡票をとりまとめの上、5月24日（金）までに京都府高齢者支援課あて、ファクシミリもしくは電子メールにて送付ください。

- (2)②認知症カフェ運営者（京都認知症カフェ連絡会会員）、③認知症の人とその家族を支えるためのケアマネジャー研修修了者、④認知症対応型通所介護事業所職員、⑤小規模多機能型居宅介護事業所職員、⑥認知症対応型共同生活介護、⑦認知症疾患医療センター地域連携担当者及び京都府保健所認知症施策担当者は、別紙「受講申込書」を5月24日（金）までに京都府高齢者支援課あて、ファクシミリもしくは電子メールにて送付ください。

10 事前課題

ご参加を希望される場合は、『認知症の人の「はたらく」のススメ～認知症とともに生きる人の社会参画と活躍～』を事前にご一読いただきますようお願いいたします。

※厚生労働省のホームページからダウンロードが可能です

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000167700_00002.html

11 定員等

100名（参加費無料）

12 問い合わせ・申込先

京都府高齢者支援課地域包括ケア推進担当 担当：中村主任

電話：075-414-4573 FAX：075-414-4572

Eメール：a-nakamura37@pref.kyoto.lg.jp